

令和6年度第1回（第46回）魚沼市地域公共交通協議会 議事要旨

日 時	令和6年4月30日（火） 13:30 ～ 14:30
場 所	魚沼市役所本庁舎 3階 303 会議室
出席委員	20 人（うち代理出席 1 人） ※別紙、出席者名簿のとおり
欠席委員	5 人
事 務 局	6 人
傍 聴 者	0 人
会議次第	1 開 会 2 開会あいさつ 3 議 題 （協議事項） （1） 役員の互選及び任命について（資料1） （2） 魚沼市地域公共交通協議会規約の改正について（資料2） （3） 魚沼市地域公共交通計画の修正（案）について（資料3） （報告事項） （1） 路線バス「小出＝荒金＝浦佐線」の運行終了について（資料4） 4 その他 5 閉 会
会議結果	承認
会議概要	下記のとおり（要点記録）

1 開 会

事務局	定刻前であるが、本日出席予定の皆さんがそろったので、これより令和6年度第1回魚沼市地域公共交通協議会を開会する。 本日の会議は、委員総数 25 人のうち、代理出席を含め 20 人の出席をいただいております。協議会規約第 12 条第 2 項に定める過半数以上の定数に達していることから、本会議が成立していることを報告する。 また、本会議は、協議会規約第 12 条第 7 項の規定により、原則公開で行うこととしているので、あらかじめご了承ください。 開会に当たり、会長の内田市長がご挨拶申し上げます。
-----	--

2 開会あいさつ

内田会長 （魚沼市長）	日頃、皆さんには公共交通をはじめ、市政全般にわたりそれぞれの立場でご理解とご協力をいただいております。改めて感謝を申し上げます。 本日、お手元に委嘱状を交付させていただきました。 今年度は、春の人事異動等により 6 人の委員が交代されたが、これから 2 年間、皆さんのご意見を頂戴しながら、より良い地域公共交通を検討してまいりたいと思っていますので、お力添えを賜うよう何卒よろしくお願い申し上げます。 さて、ご承知のとおり、本年 11 月 1 日には市制誕生 20 周年を迎えることとなる。
----------------	---

	市内での記念イベント開催はもちろんのこと、市内外において大々的なシティプロモーションを仕掛けていき、ふるさと納税額の大幅アップや観光誘客などの取組を推進してまいりたいと考えている。 公共交通関係の目玉事業としても、乗合タクシーのＡＩオンデマンド実証運行を予定しており、本年は様々な面において節目の年になるものと期待を寄せているところである。 委員の皆さん方からも、忌憚のないご意見とご協力をいただきながら本会議を進めてまいりたく、どうぞよろしくお願いしたい。
事務局	冒頭の挨拶で内田市長が述べたとおり、皆様の机の上に委嘱状を置かせていただいた。また、今年度から新任の委員については、市の交通政策の基本方針に当たる魚沼市地域公共交通計画も合わせてお配りした。 地域公共交通協議会の委員として、様々な立場からご意見をいただき、審議事項についてはお力添えをいただくことになろうと思うので、任期の２年間よろしくお願い申し上げる。 本日は、今年度第１回の会議ということで、本来であれば委員の皆様からご挨拶を頂戴できればと思うところであるが、今回は議題の分量が非常に多くなっていることから、時間の都合上、恐縮ながら皆様のご紹介はお手元の出席者名簿に代えさせていただきたく、ご了承願いたい。 これより、協議会規約により議事進行を会長の内田市長に交代する。

３ 議 題

（協議事項）

（１） 役員の互選及び任命について

事務局	《役員の互選及び任命について（資料１）説明》 繰り返しになるが、前年度３月末の任期満了に伴い、残留の方も新任の方も含め、改めて委嘱状をお渡しさせていただいた。 原則２年間の新たな任期がスタートすることから、協議会規約に基づき、副会長と監査員の職を互選及び任命していただくことになる。 なお、協議会の会計監査を担う監査員については、協議会規約第８条の規定により、あらかじめ会長である内田市長から、引き続き名簿９番の星委員、１１番の上村委員をご指名いただいておりますところである。 よって、本席では、協議会規約第８条の規定による副会長の互選についてお諮りする。
内田会長 （魚沼市長）	規約では、副会長は、委員の中から協議会において互選するとある。 選出方法について、意見や提案はないか。
委員一同	（なし）
内田会長 （魚沼市長）	特段ないようであれば、事務局において、腹案があったら提案願う。
事務局	専門的な知見からこれまでご指導いただいております、前副会長でもある長岡工業高等専門学校の宮腰委員から、引き続きお受けいただければ考えるがいかがか。

内田会長 (魚沼市長)	では、副会長については、ただいま事務局から提案のあった宮腰委員を協議会として互選することで異議はないか。
委員一同	異議なし。
内田会長 (魚沼市長)	異議なしということで、協議会の総意として、副会長には宮腰委員を互選、監査員には上村委員、星委員の両名を任命する。 今後の協議会運営については、今のほど決定した副会長、監査員をはじめ、委員皆さんのご協力をよろしくお願いします。
事務局	今ほど決まった各委員から、ご挨拶をいただく。
宮腰委員 (長岡工業 高等専門学校)	引き続き副会長を務めさせていただくので、皆様のご協力をよろしくお願いしたい。
上村委員 (根小屋連 合自治会)	同じく監査員に任命された星委員と共に頑張っていきたい。よろしくお願い申し上げます。
星委員 (魚沼市産 業経済部建 設課)	2年間よろしくお願い申し上げます。

(2) 魚沼市地域公共交通協議会規約の改正について

事務局	《魚沼市地域公共交通協議会規約の改正について（資料2）説明》
内田会長 (魚沼市長)	質疑はないか。 特にないようであれば、承認することで異議はないか。
委員一同	異議なし【承認】

(3) 魚沼市地域公共交通計画の修正（案）について

事務局	《魚沼市地域公共交通計画の修正（案）について（資料3）説明》
内田会長 (魚沼市長)	質疑はないか。 特にないようであれば、国土交通省の確認の段階で発生する軽微な修正については、事務局へ対応を一任することも含め、原案のとおり承認することで異議はないか。
委員一同	異議なし【承認】

(報告事項)

(1) 路線バス「小出＝荒金＝浦佐線」の運行終了について

事務局	《路線バス「小出＝荒金＝浦佐線」の運行終了について（資料４）説明》
内田会長 （魚沼市長）	今ほどの事務局の説明に加え、運行事業者である南越後観光バスの武藤委員から、補足説明があるようならお願いしたい。
武藤委員 （南越後観光バス株式会社）	はじめに、日頃弊社路線バスの運行にご理解とご協力を賜り、この場をお借りして御礼申し上げます。 テレビや新聞等で報道されているとおり、バス運転手不足は全国的に深刻化しており、乗務員の高齢化も相重なって、路線バス事業者の99%が人手不足の状況にあるといわれている。弊社も同様に、運転手不足の改善が進展しておらず、苦渋の選択であるが日常的に利用頻度の少ない「小出＝荒金＝浦佐線」について、本年9月末をもって運行終了させていただくものである。 当該路線については、現在、平日のみ2.5往復の運行で、直近の平均乗車密度は0.6人程度と極めて低く、また運行区間内には既に乗合タクシーが重複運行していることから、概ね代替交通が整っている地域であると認識している。 生活交通路線を維持するため、運転手の休日出勤や貸切バスから人員補充するなど可能な限りの対応は行っているが、それでも乗務員の充足には至っていない上、逆効果として長時間労働や過密業務の温床となってしまう、結果的に運転手の退職を招く要因となってしまった。 また、他社同様に大型二種免許取得費用の助成制度を設けるなど自社努力は行っているものの、なかなか運転手の新規採用にはつながらず、退職者の補充は進んでいない。慢性化する運転手不足に加え、本年4月の改善基準告示の改正、いわゆる2024年問題の影響により、路線バス事業者の人員不足はこれまで以上に逼迫するおそれがあることから、代替輸送が可能な路線や通勤・通学に比較的影響の少ない路線、補助金のみでは欠損額を賄いきれない路線等については、今後減便又は運行終了の検討をせざるを得ない危機的状況にあり、沿線自治体へ将来的な見通しの提案を行っているところである。 公共交通を担う弊社としては、お客様を安全安心に輸送することが使命であり、そのためにも乗務員の良好な労働環境を確保していく必要があることから、このたびの「小出＝荒金＝浦佐線」の運行終了については、お客様に対しても不本意ではあるが何卒ご理解願いたい。
内田会長 （魚沼市長）	今ほどの事務局の説明並びに運行事業者の概況報告について、皆さんから意見や質問があったら伺いたい。
宮腰委員 （長岡工業高等専門学校）	代替の一つとして、路線バス「小出＝六日町線」の魚沼基幹病院経由便が1本増便になるとの説明であったが、ダイヤの周知等はいつ頃から行われる予定か。
武藤委員 （南越後観	令和6年4月のダイヤ改正に合わせ、「小出＝六日町線」については魚沼基幹病院経由を1便増便したダイヤで既に運行開始している。

光バス株式会社)	
宮腰委員 (長岡工業 高等専門学校)	承知した。魚沼基幹病院へのアクセスが一つ課題になると考えていたが、既に別系統が運行しているということであれば、逆に魚沼基幹病院への速達性は高まったとも受け取れる。 既存の路線バスと乗合タクシーを上手く組み合わせて、代替交通の役割を担っていただきたい。
内田会長 (魚沼市長)	報道もされているように、運転手不足や働き方改革による労働時間の制限など、バス業界が窮地に立たされていることは認識している。 先ほど他の路線への影響も否定できないというお話があったが、仮に今後そのような事態に発展しかねない場合、またその可能性が出てきた場合においては、経緯を踏まえ、それらの課題や問題意識を市の方と共有させていただくようお願いする。 その上で、お互いに検討し合いながら、共通課題の対応に取り組んでいければと考えるが、現時点で、路線バスに関して今後の見通しはいかがか。
武藤委員 (南越後観 光バス株式 会社)	今のところ、9月末で運行終了となる「小出＝荒金＝浦佐線」以外の路線については、現在の乗務員で対応可能な見込みである。 しかしながら、今後の運転手数の推移や利用状況、乗合タクシーやスクールバス等で代替可能な地域の路線によっては、その時々の方情により見直しが必要となってくる可能性があるため、その際は別途相談させていただく。
内田会長 (魚沼市長)	路線バスしかり、あくまで利用されるのは市民の皆さんである。 市民ファーストを念頭に、運行事業者と行政双方のキャッチボールを行いながら課題解決に取り組んでいきたいと考えているので、今後ともよろしくをお願いしたい。 ほかに質疑がないようであれば、今ほどの説明や意見を踏まえ、承認することで異議はないか。
委員一同	異議なし【承認】

4 その他

内田会長 (魚沼市長)	入広瀬コミュニティ協議会から報告事項がある。
浅井委員 (入広瀬コ ミュニティ 協議会)	入広瀬コミュニティバスの臨時運行について、1点ご報告させていただく。 去る3月9日、入広瀬で「春まち雪あそび」という地域内イベントを開催した際に、遠方からも住民が来場できるようにとコミュニティバスの臨時運行を計画した。 市から許可をいただき、イベント当日に3路線の臨時運行を実施したところ、8人の利用があり、乗客からも好評で感謝の言葉をいただいた。 地域活性化に貢献でき、臨時運行を計画したかいもあったので、今後も地域内イベント時など必要に応じ臨時運行を計画し、地域住民の足とし

内田会長 (魚沼市長)	て、皆さんに喜ばれるコミュニティバスでありたいと考えている。 臨時運行の実施に当たり、ご理解とご協力に感謝申し上げます。 ほかにないようであれば、全ての議事について以上で終了とする。 議事の進行についてご協力いただき、感謝申し上げます。 進行を事務局へお返しする。
------------------------	--

5 閉 会

事務局	事務局としても、関係市町及び交通事業者と協議しながら、路線バス、デマンド交通等の運行について検討を進めていきたいと考えており、しかるべきときに本協議会の場で報告並びに審議をさせていただく。 次回の会議は6月下旬の開催を予定しているので、引き続きよろしくお願い申し上げます。 閉会に当たり、宮腰副会長からご挨拶をいただく。
宮腰委員 (長岡工業 高等専門学校)	この秋には、A I デマンドの実証運行が予定されている。 このたびの委員任期満了に伴い、地域代表の委員が複数交代されているが、交通モードが転換されるタイミングでもあるので、各地域の要望等は事務局からもぜひ吸い上げていただきたい。 4月から日本版ライドシェアの運用が新たに制度としてスタートしたほか、交通業界全体の人手不足は社会問題にもなっている。このような課題全般についても本会議で共有を図りながら、皆様と共に課題解決に向けて進んでまいりたい。 今後ともよろしくお願い申し上げます。

別紙

令和6年度 第1回（第46回） 魚沼市地域公共交通協議会 出席者名簿

（敬称略）

No.	所 属 等	職 名	氏 名	備 考
1	魚沼市	市長	内田 幹夫	会長
2	東日本旅客鉄道株式会社	浦佐駅長	千代 達彦	兼越後湯沢 駅長
3	南越後観光バス株式会社	乗合営業部 部長代理	武藤 文昭	兼小出所長 （新任）
4	魚沼市タクシー協会	会長	小島 由紀子	
5	ひかり交通株式会社		（欠席）	
6	入広瀬コミュニティ協議会	会長	浅井 宏一	
7	北陸地方整備局長岡国道事務所計画課		（欠席）	
8	新潟県魚沼地域振興局地域整備部	計画専門員（総括）	坂 井 浩	（新任）
9	魚沼市産業経済部建設課	課長	星 和 久	
10	新潟県小出警察署	交通課長	星野 将太	（代理）
11	根小屋連合自治会	会長	上 村 勤	
12	小出干溝区連合自治会		（欠席）	
13	湯之谷地区自治会長連絡協議会	会長	石 田 靖	（新任）
14	広神連合自治会	会長	山之内 隆	（新任）
15	守門地区区長会	会長	佐藤 忠雄	
16	入広瀬地域区長会	会長	浅井 重吉	
17	長岡工業高等専門学校	名誉教授	宮腰 和弘	
18	北陸信越運輸局交通政策部交通企画課		（欠席）	
19	北陸信越運輸局新潟運輸支局	首席運輸企画専門官	塩原 隆太郎	（新任）
20	新潟県魚沼地域振興局地域振興グループ	地域振興専門員	柳田 正和	
21	新潟県立小出高等学校	校長	南方 伸之	
22	魚沼市老人クラブ連合会	副会長	佐 藤 彰	
23	魚沼市自立支援協議会	会長	井口 正博	
24	（一社）日本労働組合総連合会新潟県連合会中越地域協議会		（欠席）	
25	魚沼市市民福祉部介護福祉課	課長	茂 野 孝	